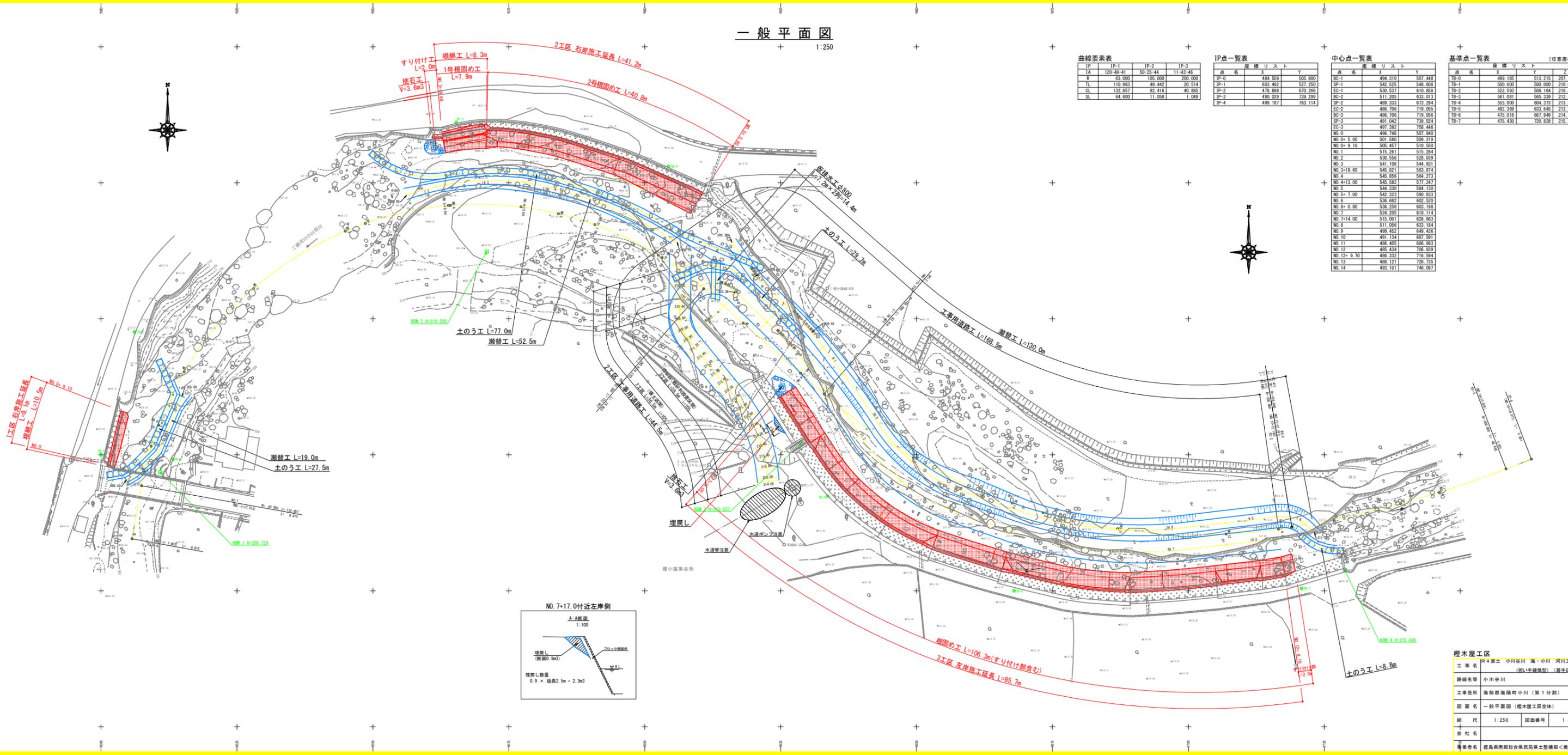


一般平面図

1:250



曲線要素表

IP	IP-1	IP-2	IP-3
IA	120-49-41	50-23-44	11-42-46
R	63,000	105,000	200,000
TL	110.963	49.442	20.514
CL	132.657	82.416	40.665
SL	64.600	11.058	1.049

IP点一覧表

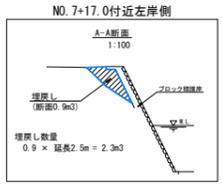
点名	X	Y
IP-0	484.559	505.680
IP-1	603.492	527.250
IP-2	478.698	670.265
IP-3	490.029	739.299
IP-4	499.187	763.114

中心点一覧表

点名	X	Y
BC-1	494.310	507.448
SP-1	542.525	546.808
EC-1	520.517	610.658
BC-2	511.205	633.013
SP-2	489.333	673.294
EC-2	488.708	719.053
BC-3	486.706	719.056
SP-3	491.042	739.024
EC-3	497.392	758.446
NO.0	496.748	507.940
NO.0+5.00	501.580	509.219
NO.0+9.10	506.467	510.550
NO.1	515.281	515.284
NO.2	530.556	528.039
NO.3	541.106	544.811
NO.3+19.60	545.001	563.814
NO.4	546.856	564.273
NO.4+13.00	546.582	577.247
NO.5	544.339	584.130
NO.5+7.00	542.323	590.633
NO.6	536.682	602.520
NO.6+0.80	536.258	603.198
NO.7	524.205	618.114
NO.7+14.00	515.001	628.603
NO.8	511.056	633.184
NO.9	499.452	649.436
NO.10	491.134	667.911
NO.11	488.405	686.903
NO.12	486.434	706.939
NO.12+9.70	486.332	718.584
NO.13	488.121	726.735
NO.14	493.101	746.097

基準点一覧表 [任意座標]

点名	X	Y	Z
TP-0	499.165	513.215	207.170
TP-1	500.000	500.000	210.000
TP-2	522.563	596.164	210.546
TP-3	561.081	565.339	212.460
TP-4	553.000	604.373	213.513
TP-5	492.269	633.463	213.907
TP-6	475.018	667.940	214.187
TP-7	475.430	720.828	215.367

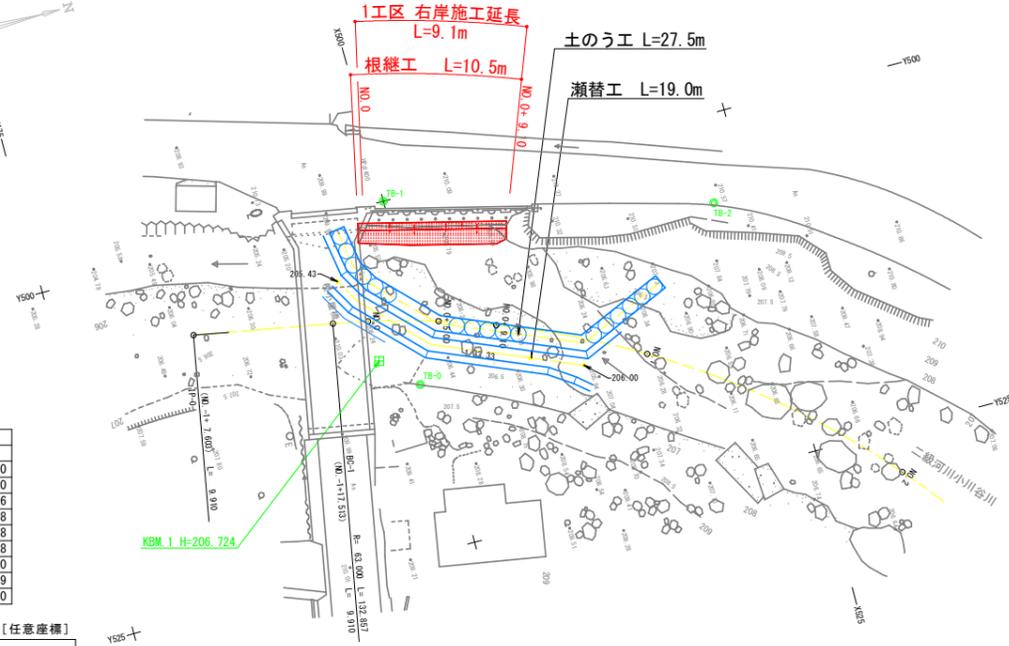


概木置工区

工事名	R4渡土 小川谷川 海・小川 河川工事 (1)		
	(指し手建築型) (着手日指定)		
路線名等	小川谷川		
工事箇所	海部郡海陽町小川 (第1分割)		
図面名	一般平面図 (概木置工区全体)		
縮尺	1:250	図面番号	1 / 13
会社名			
調査者名	徳島県南部総合振興局土木整備部<奥波>		

平面図

1:250



曲線要素表

IP	IP-1
IA	120-49-41
R	63.000
TL	110.963
CL	132.857
SL	64.600

IP点・中心点一覧表

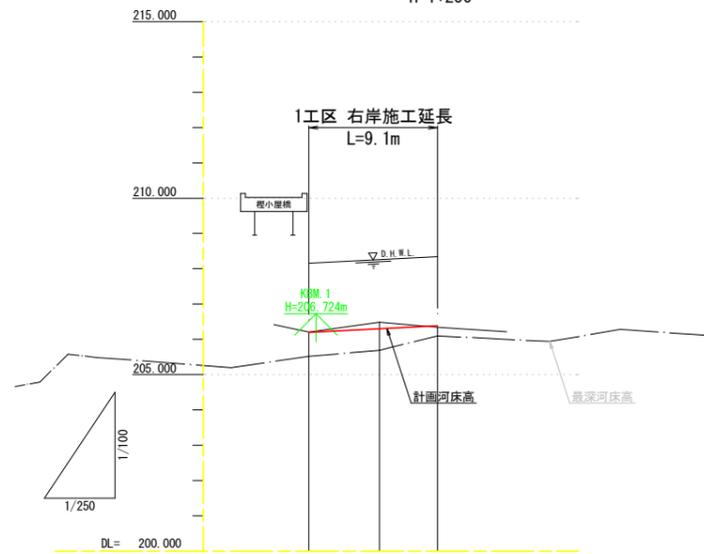
点名	座標リスト	X	Y
IP-0		484.559	505.680
IP-1		603.492	527.250
IP-2		478.698	670.266
BC-1		494.310	507.448
SP-1		542.525	548.608
EC-1		530.537	610.858
NO.0		496.748	507.940
NO.0+5.00		501.580	509.219
NO.0+9.10		505.457	510.550

基準点一覧表 [任意座標]

点名	座標リスト	X	Y	Z
TB-0		499.165	513.215	207.170
TB-1		500.000	500.000	210.000
TB-2		522.593	506.164	210.548

縦断図

V=1:100
H=1:250

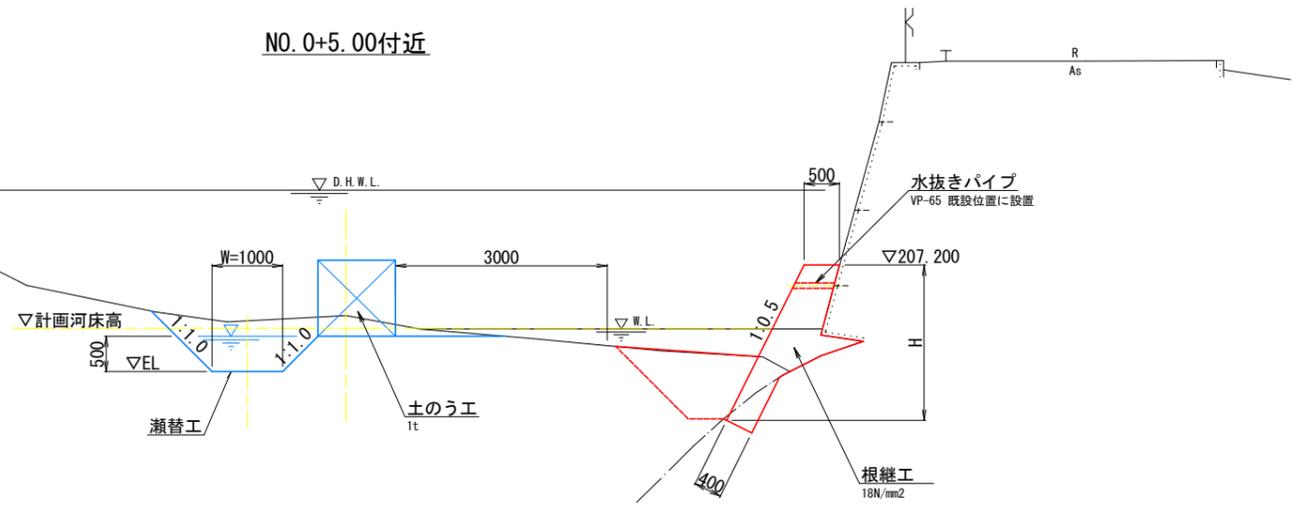


延長及び勾配図			
計画河床高	206.200	206.300	206.382
地盤高	206.208	206.483	206.342
最深河床高	205.520	205.69	206.100
追加距離	0.000	5.000	9.100
区間距離	0.000	5.000	4.100
測点	NO.0	0+5.00	0+9.10

標準断面図

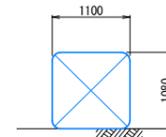
1:50

NO.0+5.00付近



土のう工

1:50



設置延長 ÷ 1.10 = 袋数

留意点

1. 打設するコンクリートが既設コンクリート擁壁に接する部分は、高圧洗浄機等により表面を清掃しておくこと。
2. 既設水抜き孔は、VP-65により通水させること。

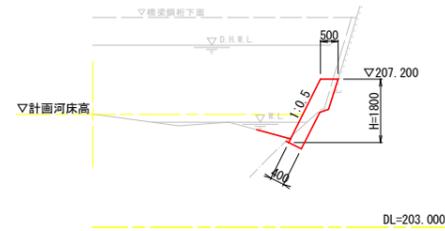
榎木屋1工区 1/2

工事名	R4波土 小川谷川・海・小川 河川工事(1) (担い手確保型) (着手日指定型)		
路線名等	小川谷川		
工事箇所	海部郡海陽町小川(第1分割)		
図面名	平面図・縦断図・標準断面図		
縮尺	1:250	図面番号	3 / 13
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局県土整備部<美波>		

横断図

1:100

NO. 0
GH=206.208
FH=206.200 (計画河床高)

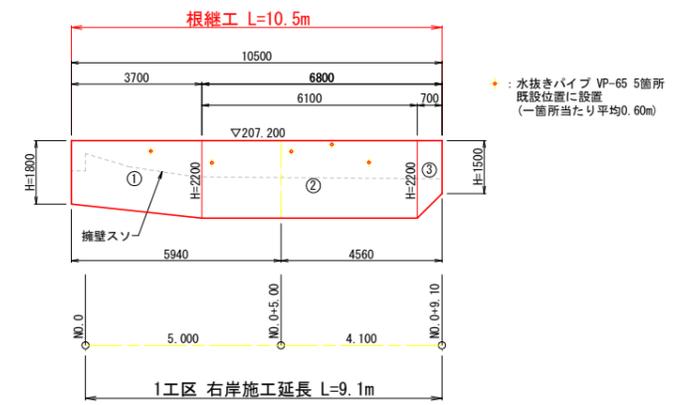


根継工	
コンクリート(m3)	0.967
型枠(m2)	2.01
土工 (m3)	
床掘り (土石)	0.1
床掘り (硬岩)	0.3
埋戻し	0.1

構造物展開図

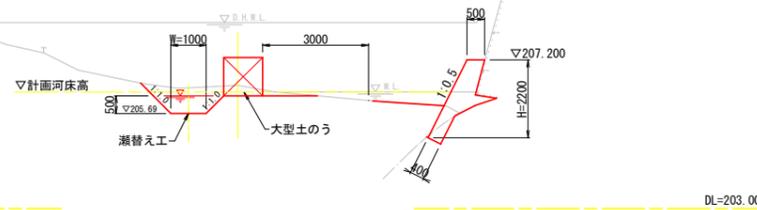
1:100

正面図



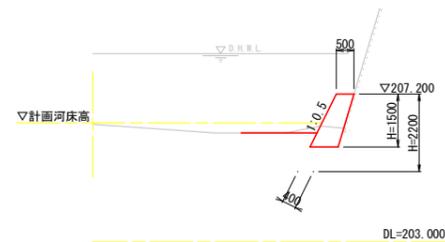
NO. 0+5.00
GH=206.483
FH=206.300 (計画河床高)

瀬替工 (m3)	
掘削 (土石)	0.9
床掘り (土石)	0.8



根継工	
コンクリート(m3)	1.450
型枠(m2)	2.46
土工 (m3)	
床掘り (土石)	1.4
床掘り (硬岩)	0.2
埋戻し	1.2

NO. 0+9.10
GH=206.342
FH=206.382 (計画河床高)



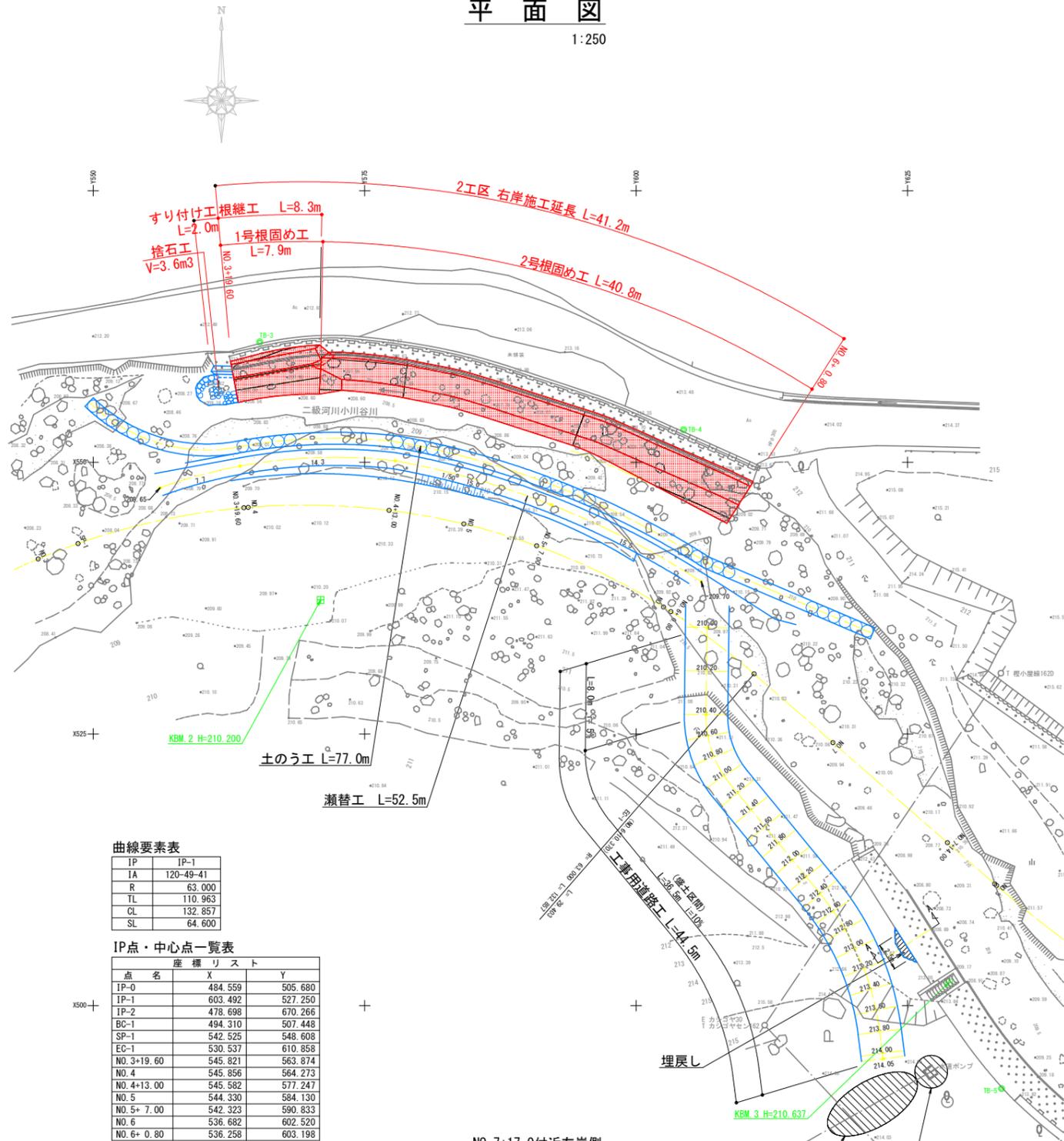
根継工		+8.50	+9.10
コンクリート(m3)	1.412	0.975	
型枠(m2)	2.46	1.68	
土工 (m3)			
床掘り (土石)	2.4		
床掘り (硬岩)	-		
埋戻し	1.5		

榎木屋1工区 2/2

工事名	R4波土 小川谷川 海・小川 河川工事(1) (担い手確保型) (着手日指定型)		
路線名等	小川谷川		
工事箇所	海部郡海陽町小川(第1分割)		
図面名	横断図・構造物展開図		
縮尺	1:250	図面番号	4 / 13
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局県土整備部<美波>		

平面図

1:250



曲線要素表

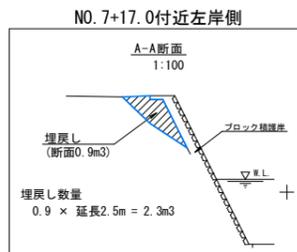
IP	IP-1
IA	120-49-41
R	63.000
TL	110.963
CL	132.857
SL	64.600

IP点・中心点一覧表

点名	X	Y
IP-0	484.559	505.680
IP-1	603.492	527.250
IP-2	478.698	670.266
BC-1	494.310	507.448
SP-1	542.525	548.608
EC-1	530.537	610.858
NO.3+19.60	545.821	563.874
NO.4	545.856	564.273
NO.4+13.00	545.582	577.247
NO.5	544.330	584.130
NO.5+7.00	542.323	590.833
NO.6	536.682	602.520
NO.6+0.80	536.258	603.198

基準点一覧表

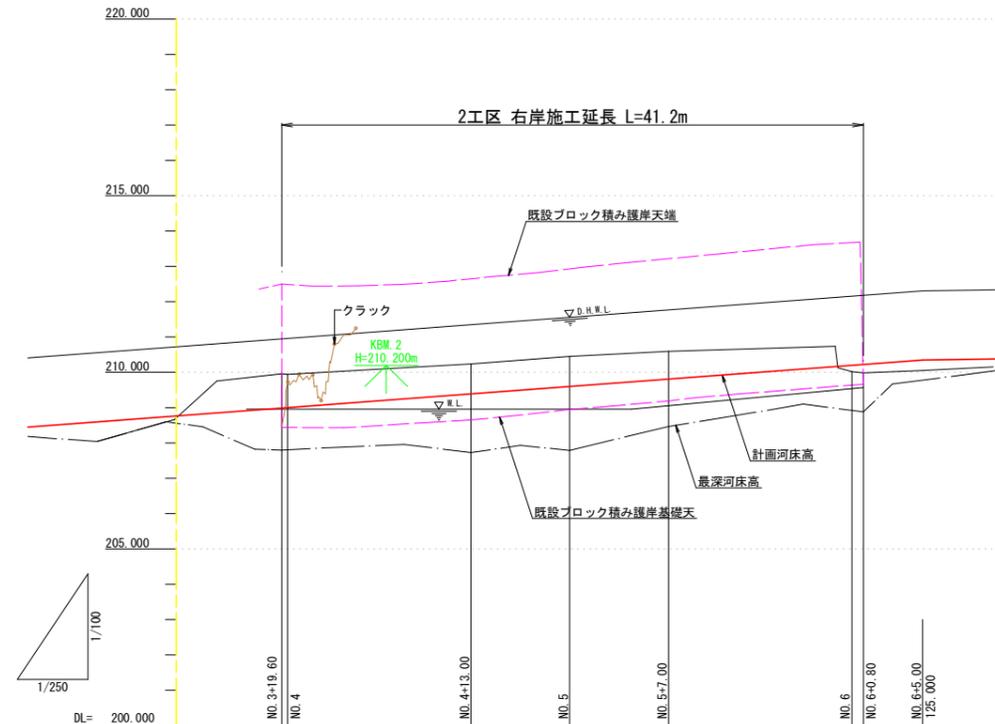
点名	X	Y	Z
TB-2	522.593	506.164	210.548
TB-3	561.081	565.339	212.460
TB-4	553.000	604.373	213.513
TB-5	492.369	633.645	213.907



埋戻し数量
0.9 × 延長2.5m = 2.3m³

縦断図

V:1:100
H:1:250



延長及び勾配図					
延長及び勾配図	208.988	210.224			
計画河床高	208.988	209.390	209.600	209.810	210.200
地盤高	209.955	210.237	210.453	210.597	210.015
最深河床高	207.801	207.731	210.467	208.467	208.881
追加距離	79.600	83.000	100.000	107.000	120.000
区間距離	70.500	13.000	7.000	7.000	13.000
測点	3+19.60 NO.4	4+13.00	NO.5	5+7.00	NO.6 6+0.80

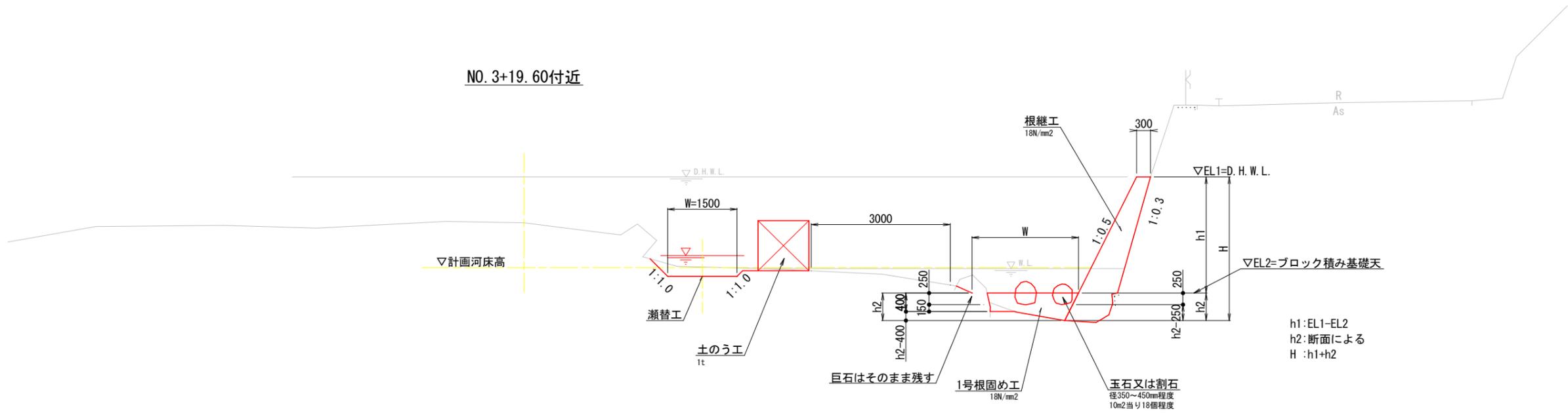
榎木屋2工区 1/4

工事名	R4波士 小川谷川 海・小川 河川工事(1)		
	(担い手確保型) (着手日指定型)		
路線名等	小川谷川		
工事箇所	海部郡海陽町小川(第1分割)		
図面名	平面図・縦断図		
縮尺	1:250	図面番号	5 / 13
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局県土整備部<美波>		

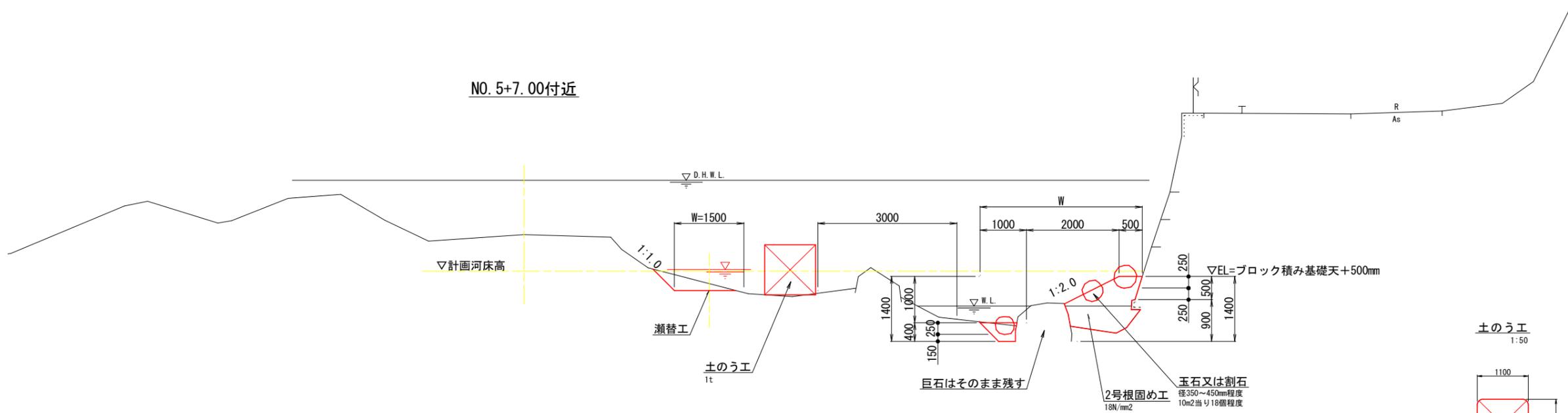
標準断面図

1:50

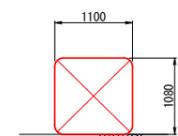
NO. 3+19.60付近



NO. 5+7.00付近



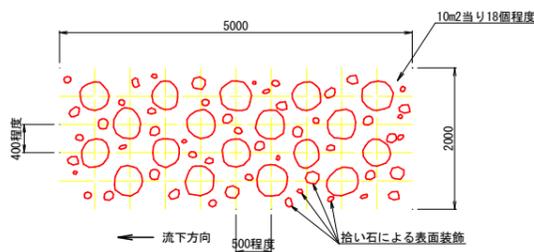
土のう工
1:50



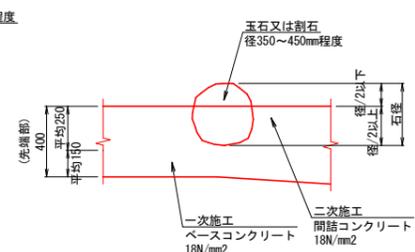
設置延長 ÷ 1.10 = 袋数

根固工標準図

平面図
1:50



断面図
1:20



○玉石又は割石のコンクリート控除量
条件 1. 求める径は平均径400mmとする。
2. 体積の1/2を控除量とする。
球の体積を求める公式
$$V = \frac{4}{3} \pi r^3$$

V: 体積
r: 半径
$$V = \frac{4}{3} \pi \times 0.20^3 = 0.034 \text{ m}^3 \text{ (1個の体積)}$$

10m2当たりの玉石又は割石の体積
$$0.034 \times 18 = 0.61 \text{ m}^3$$

10m2当たりのコンクリート控除量 (V/2)
$$0.61 / 2 = 0.31 \text{ m}^3$$

○玉石又は割石の施工量
条件 1. 求める径は平均径400mmとする。
2. (1個当たりの面積) × (径0.40m) = (施工量) とする。
円の面積を求める公式
$$A = \left(\frac{\pi}{4}\right) D^2$$

A: 面積
D: 直径
$$A = \frac{\pi}{4} \times 0.40^2 = 0.126 \text{ m}^2$$

施工量 = $0.126 \times 0.40 = 0.050 \text{ m}^3$ (1個当たり)
10m2当たりの玉石又は割石の施工量
$$0.050 \times 18 = 0.90 \text{ m}^3$$

- 留意点
- 2号根固め工の斜部を1:2.0としているが、地形に沿わない場合は監督員と協議し、地形に馴染むように勾配を変更すること。
 - 巨石はそのまま残すこと。
 - 打設するコンクリートが既設ブロック積みに接する部分は、高圧洗浄機等により表面を清掃しておくこと。
 - 根固め工は標準図の形状を基とするが、監督員と協議の上なるべく自然に馴染むように変化のある形状とする。また、コンクリートの表面は、荒仕上とする。

桧木屋2工区 2/4

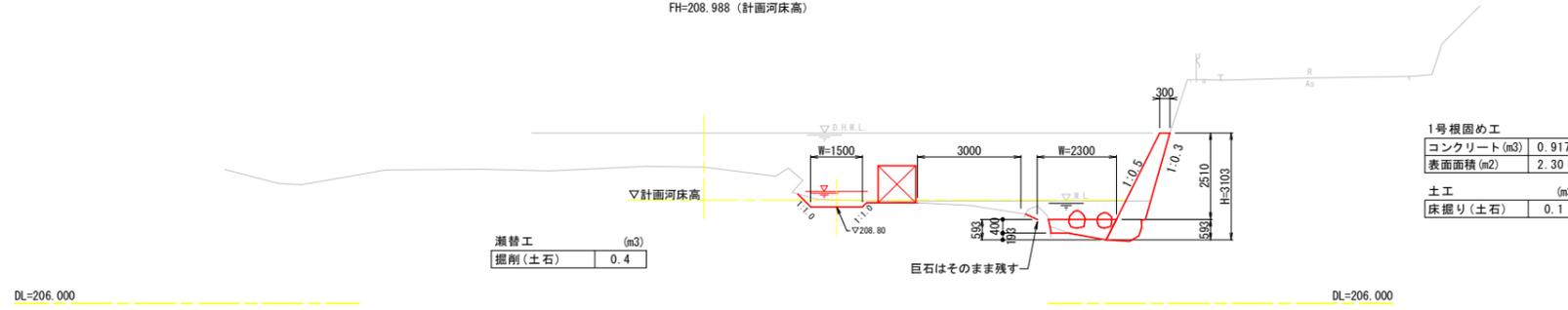
工事名	R4波土 小川谷川 海・小川 河川工事(1)		
路線名等	(担い手確保型) (着手目指定型)		
工事箇所	海部郡海陽町小川(第1分割)		
図面名	標準断面図		
縮尺	1:250	図面番号	6 / 13
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局県土整備部<美波>		

横断図

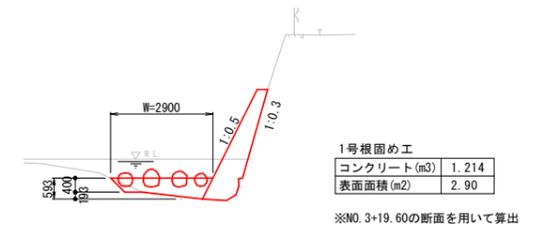
1:100

NO. 3+19.60

GH=209.955
FH=208.988 (計画河床高)

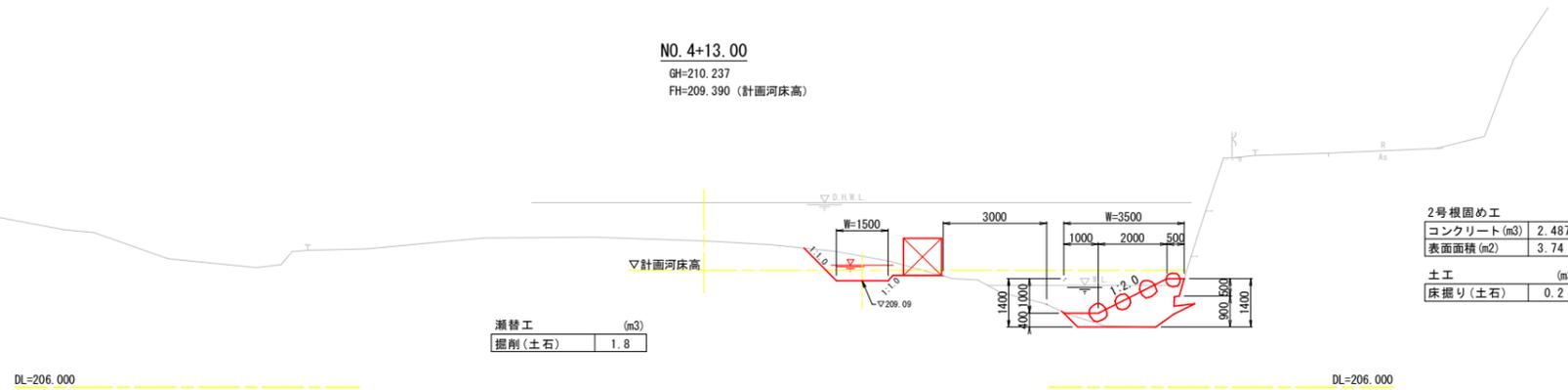


NO. 4+6.00



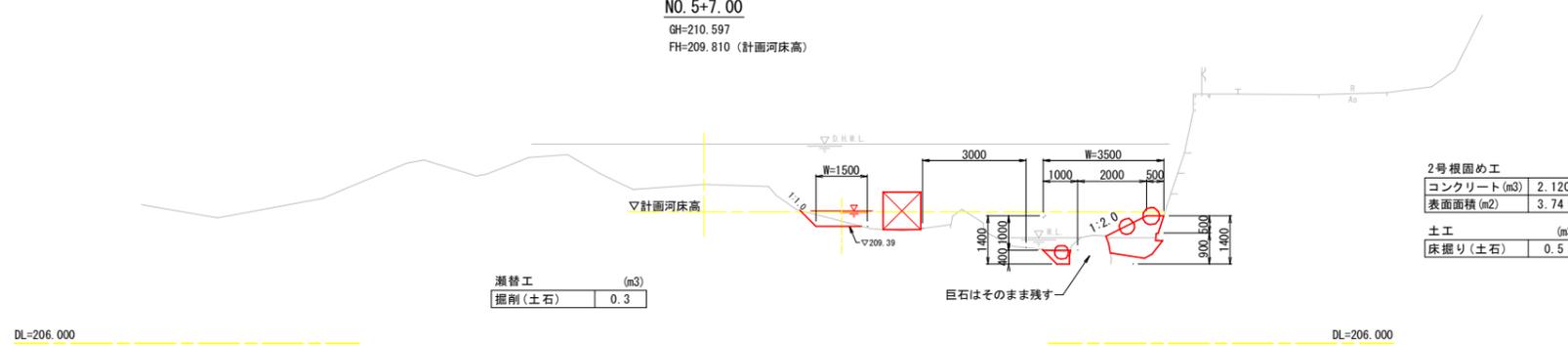
NO. 4+13.00

GH=210.237
FH=209.390 (計画河床高)



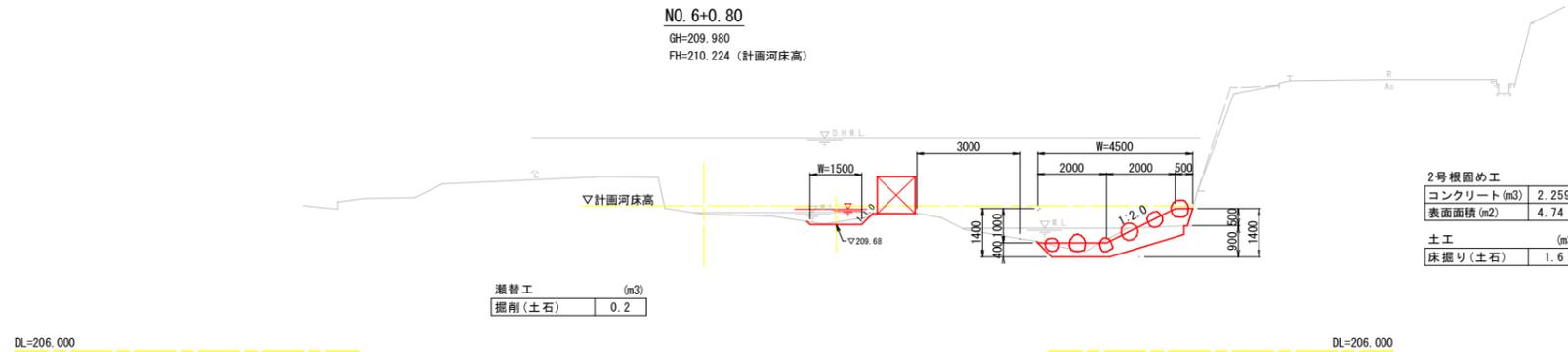
NO. 5+7.00

GH=210.597
FH=209.810 (計画河床高)



NO. 6+0.80

GH=209.980
FH=210.224 (計画河床高)



榎木屋2工区 3/4

工事名	R4波士 小川谷川 海・小川 河川工事(1)		
	(担い手確保型) (着手指定型)		
路線名等	小川谷川		
工事箇所	海部郡海陽町小川(第1分割)		
図面名	横断図		
縮尺	1:250	図面番号	7 / 13
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局県土整備部<美波>		

平面図

1:250

曲線要素表

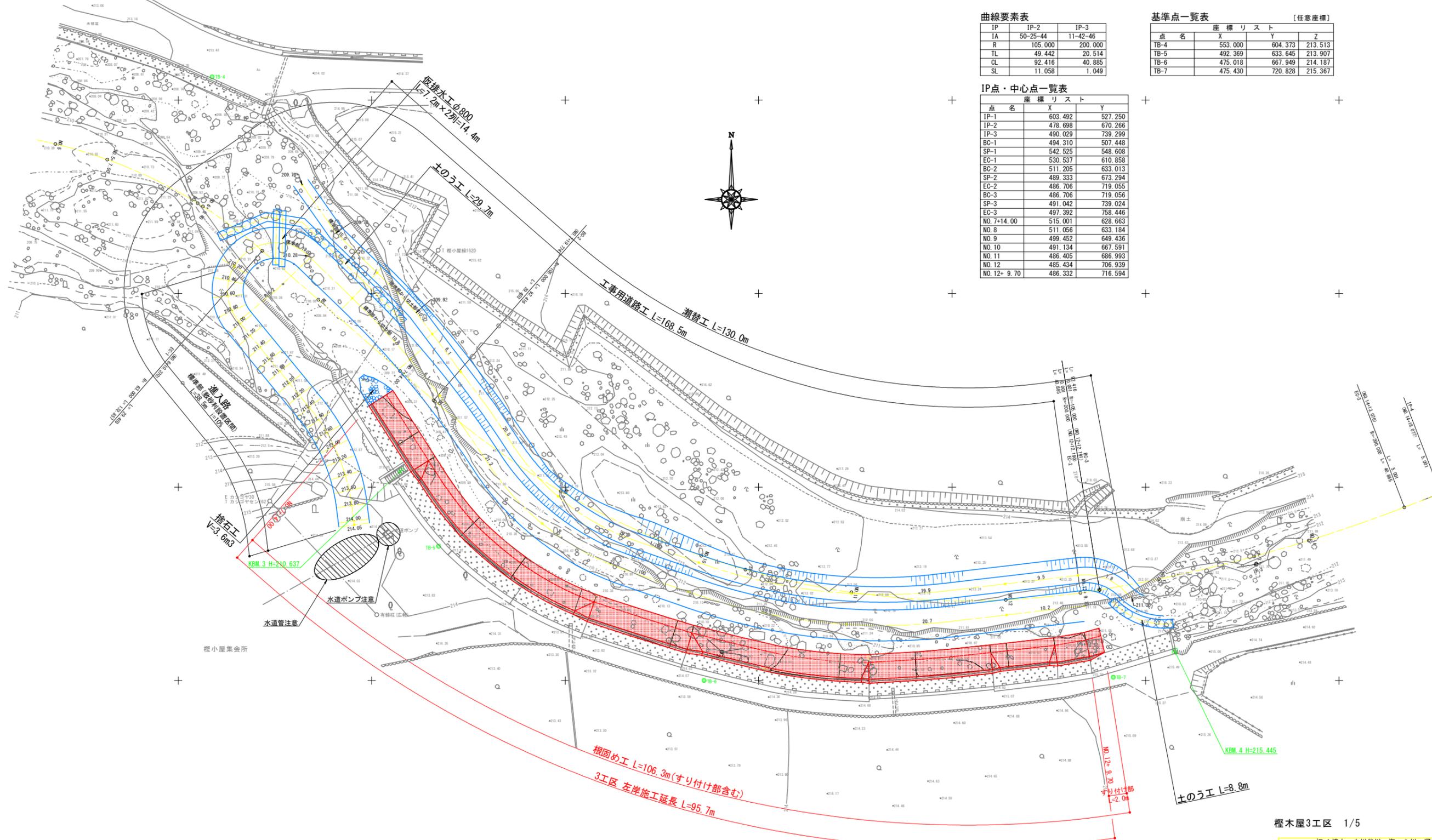
IP	IP-2	IP-3
IA	50-25-44	11-42-46
R	105.000	200.000
TL	49.442	20.514
CL	92.416	40.885
SL	11.058	1.049

基準点一覧表 [任意座標]

点名	X	Y	Z
TB-4	553.000	604.373	213.513
TB-5	492.369	633.645	213.907
TB-6	475.018	667.949	214.187
TB-7	475.430	720.828	215.367

IP点・中心点一覧表

点名	X	Y
IP-1	603.492	527.250
IP-2	478.698	670.266
IP-3	490.029	739.299
CG-1	494.310	507.448
SP-1	542.525	548.608
EG-1	530.537	610.858
CG-2	511.205	633.013
SP-2	489.333	673.294
EG-2	486.706	719.055
CG-3	486.706	719.056
SP-3	491.042	739.024
EG-3	497.392	758.446
NO.7+14.00	515.001	628.663
NO.8	511.056	633.184
NO.9	499.452	649.436
NO.10	491.134	667.591
NO.11	486.405	686.993
NO.12	485.434	706.939
NO.12+9.70	486.332	716.594

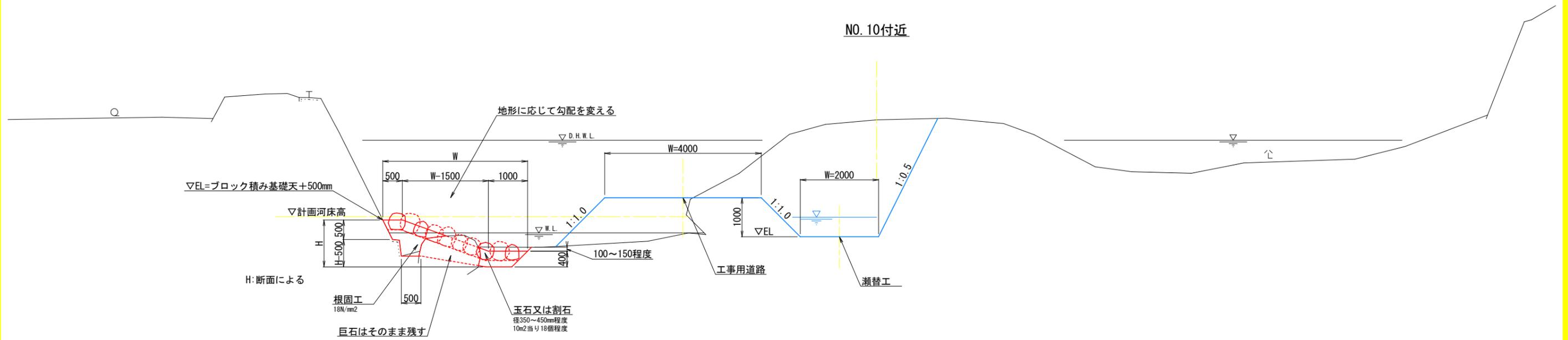


榎木屋3工区 1/5

工事名	R4波土 小川谷川 海・小川 河川工事(1) (担い手確保型) (着手日指定型)		
路線名等	小川谷川		
工事箇所	海部郡海陽町小川(第1分割)		
図面名	平面図		
縮尺	1:250	図面番号	9 / 13
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局県土整備部<美波>		

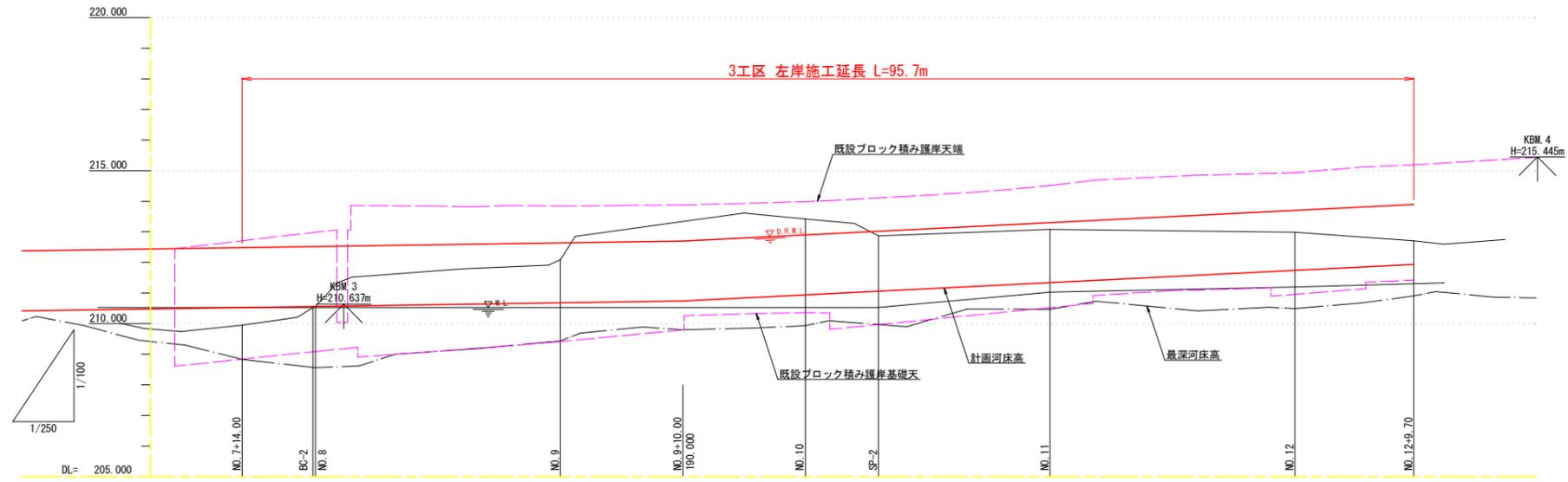
標準断面図

1:50



縦断面図

V:1:100
H:1:250



延長及び勾配図	○ 210.524		$i = 1/166.66$ $L = 36.000m$		○ 210.740		$i = 1/50$ $L = 59.700m$		○ 211.934	
計画河床高	210.524	210.954	210.524	210.559	210.524	210.559	210.524	210.559	210.524	210.559
地盤高	209.954	210.524	210.524	210.559	210.524	210.559	210.524	210.559	210.524	210.559
最深河床高	208.835	208.835	208.560	208.560	208.560	208.560	208.560	208.560	208.560	208.560
追加距離	154.000	154.000	158.774	158.774	160.000	160.000	200.000	200.000	205.982	205.982
区間距離	33.200	5.774	0.226	0.226	20.000	20.000	5.982	5.982	14.018	14.018
測点	7-14.00	8C-2	NO.8	NO.8	NO.9	NO.9	NO.10	NO.10	SP-2	SP-2

榎木屋3工区 2/5

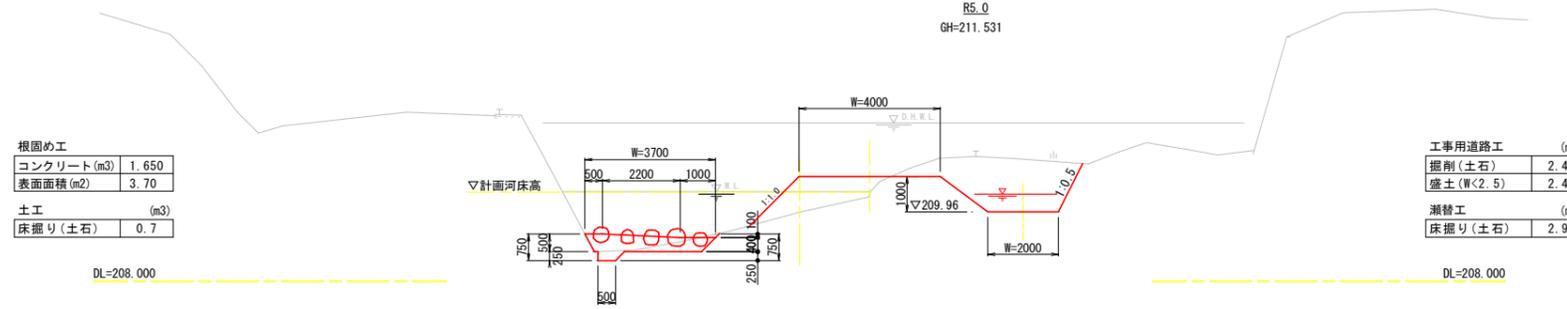
工事名	R4波土 小川谷川 海・小川 河川工事(1)		
路線名等	(担い手確保型) (着手日指定型)		
工事箇所	海部郡海陽町小川(第1分割)		
図面名	縦断面・標準断面図		
縮尺	1:250	図面番号	10/13
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局県土整備部<美波>		

横断図 1/2

1:100

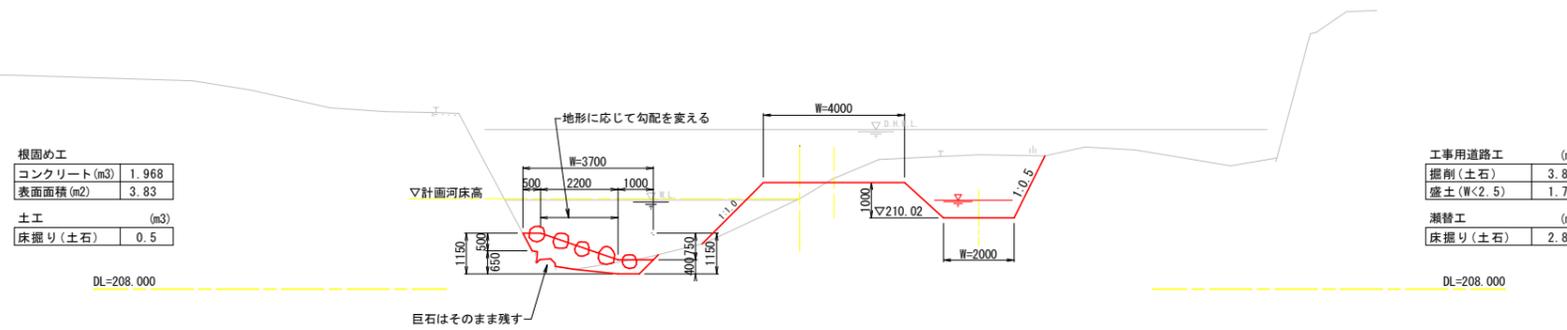
NO. 7+14.00

GH=209.954
FH=210.524 (計画河床高)



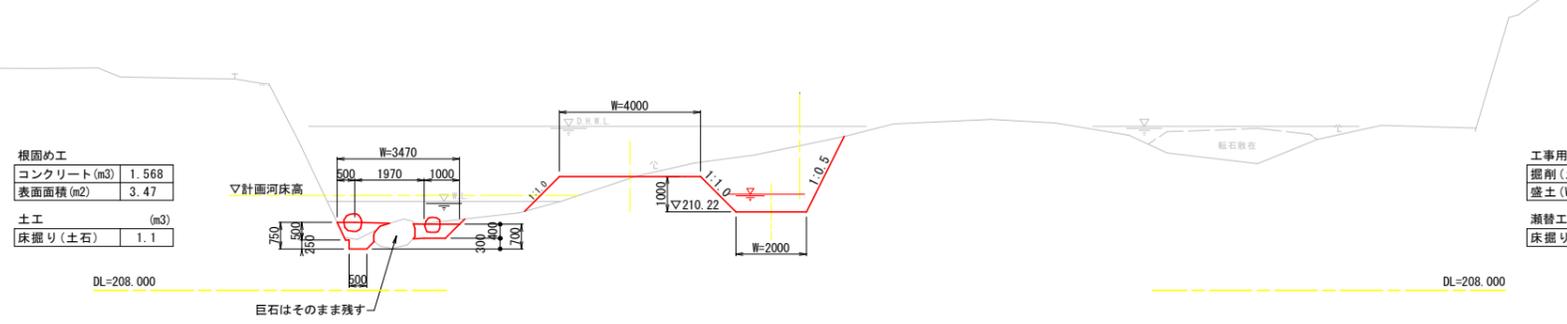
NO. 8

GH=210.562
FH=210.560 (計画河床高)



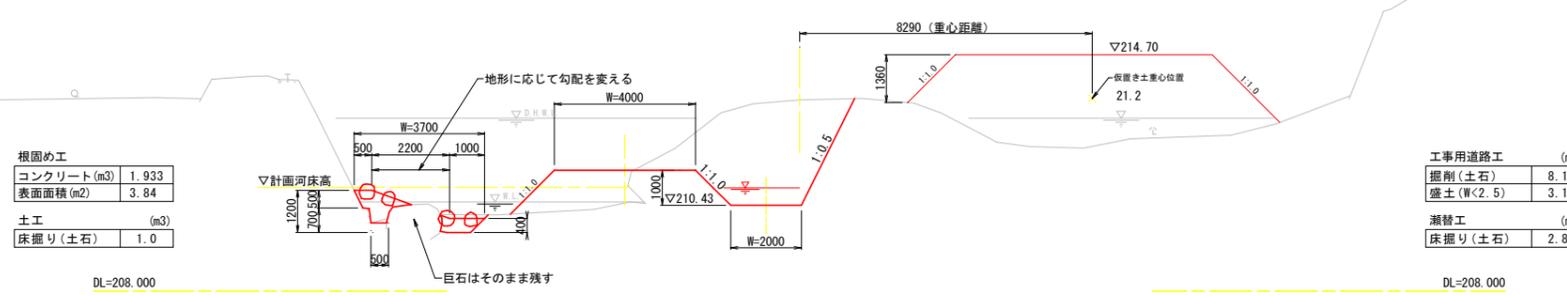
NO. 9

GH=212.090
FH=210.680 (計画河床高)



NO. 10

GH=213.418
FH=210.940 (計画河床高)



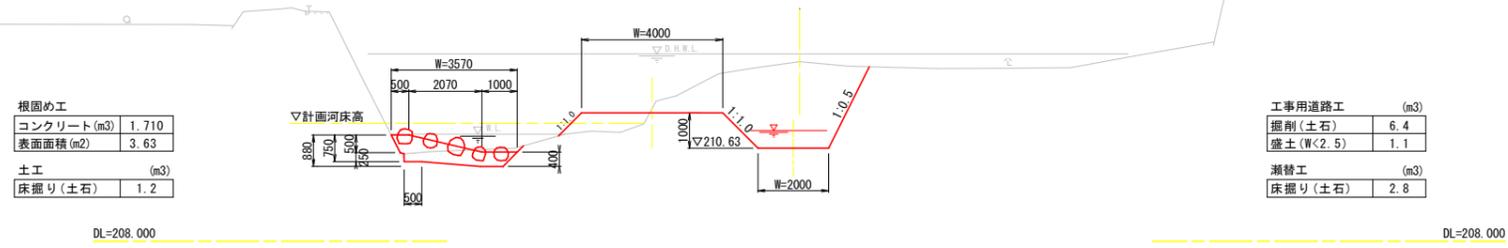
榎木屋3工区 3/5

工事名	R4波士 小川谷川 海・小川 河川工事(1) (担い手確保型) (着目指定型)		
路線名等	小川谷川		
工事箇所	海部郡海陽町小川(第1分割)		
図面名	横断図 1/2		
縮尺	1:250	図面番号	11/13
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局県土整備部<美波>		

横断図 2/2

1:100

NO. 11
GH=213.083
FH=211.340 (計画河床高)



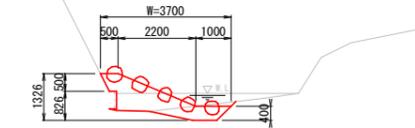
根固め工

コンクリート (m ³)	1.710
表面面積 (m ²)	3.63
土工 (m ³)	
床掘り (土石)	1.2

工事用道路工 (m³)

掘削 (土石)	6.4
盛土 (W<2.5)	1.1
瀬替工 (m ³)	
床掘り (土石)	2.8

NO. 11+9.0付近
(数量算出断面)

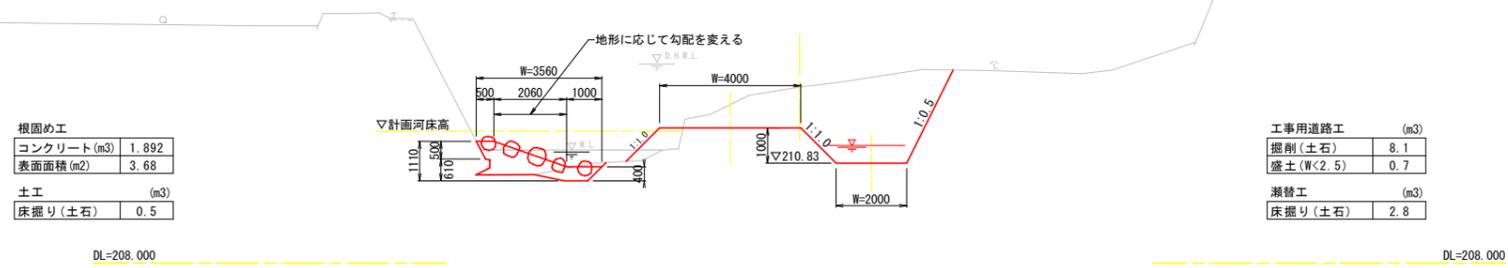


DL=208.000
平面図より横断作図

根固め工

コンクリート (m ³)	2.040
表面面積 (m ²)	3.89

NO. 12
GH=212.984
FH=211.740 (計画河床高)



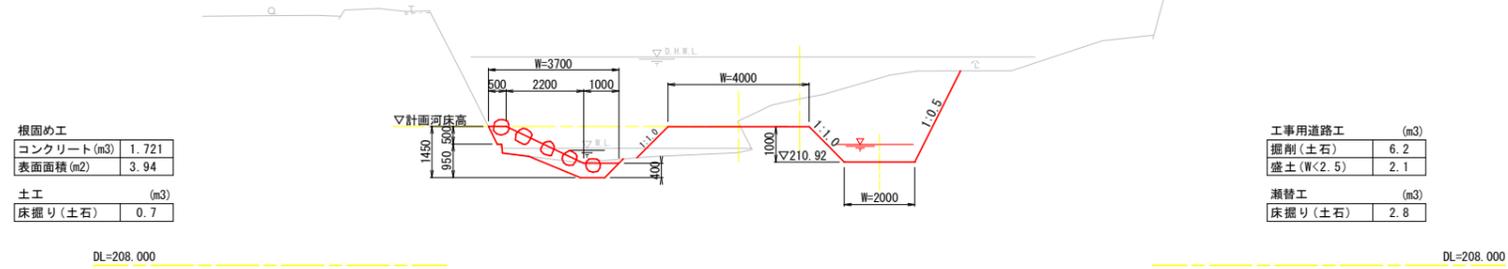
根固め工

コンクリート (m ³)	1.892
表面面積 (m ²)	3.68
土工 (m ³)	
床掘り (土石)	0.5

工事用道路工 (m³)

掘削 (土石)	8.1
盛土 (W<2.5)	0.7
瀬替工 (m ³)	
床掘り (土石)	2.8

NO. 12+9.70
GH=212.708
FH=211.934 (計画河床高)



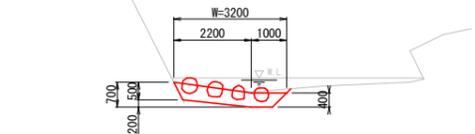
根固め工

コンクリート (m ³)	1.721
表面面積 (m ²)	3.94
土工 (m ³)	
床掘り (土石)	0.7

工事用道路工 (m³)

掘削 (土石)	6.2
盛土 (W<2.5)	2.1
瀬替工 (m ³)	
床掘り (土石)	2.8

NO. 12+11.7付近
(数量算出断面)
(すり付け端部)



DL=208.000
NO. 12+9.70の断面を使用

根固め工

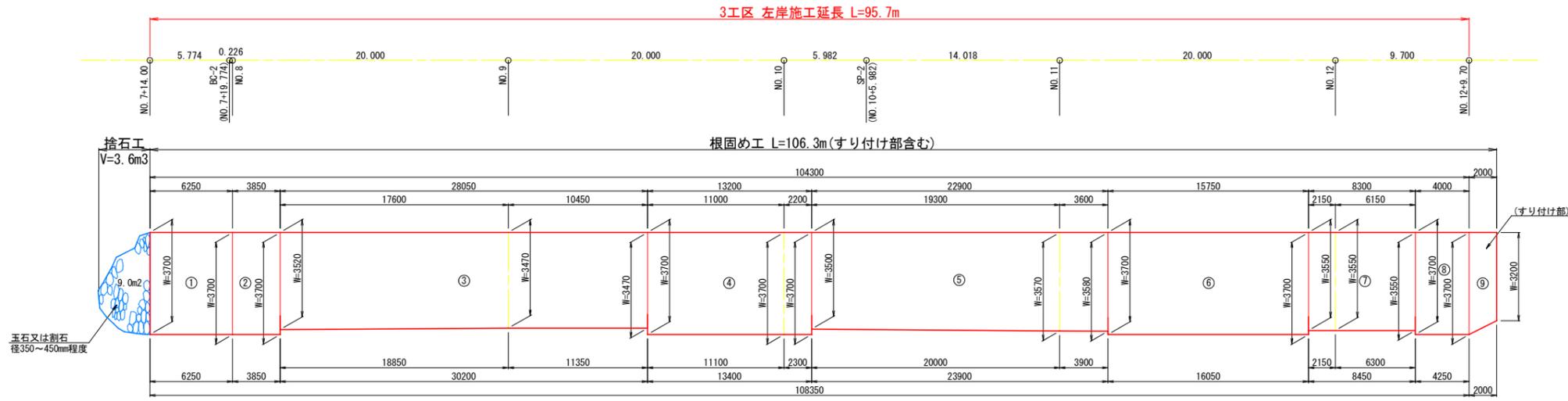
コンクリート (m ³)	1.225
表面面積 (m ²)	3.22

榎木屋3工区 4/5

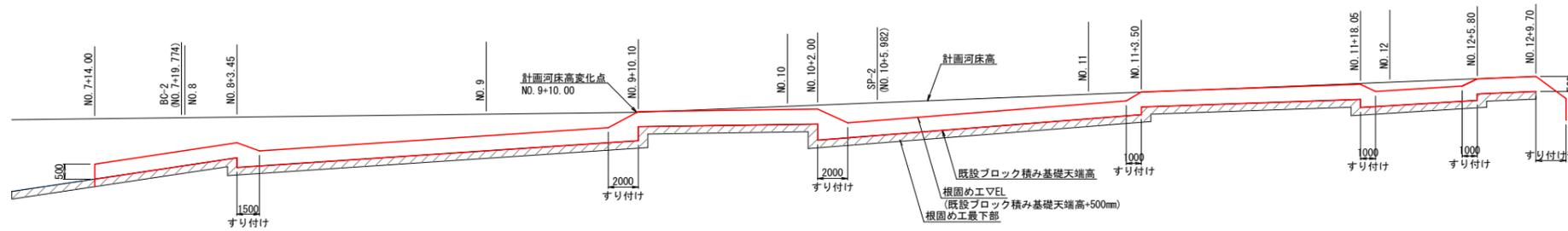
工事名	R4波土 小川谷川 海・小川 河川工事(1) (担い手確保型) (着手日指定型)		
路線名等	小川谷川		
工事箇所	海部郡海陽町小川(第1分割)		
図面名	横断面		
縮尺	1:250	図面番号	12/13
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局県土整備部<美波>		

構造物展開図

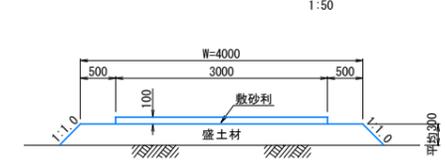
V=1:100
H=1:200



縦断図



工事用道路工標準図

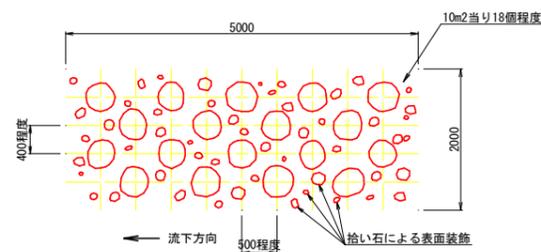


工事用道路工	(m3)
敷砂利(RC-40)	0.3
盛土(2.5≦W<4.0)	1.3

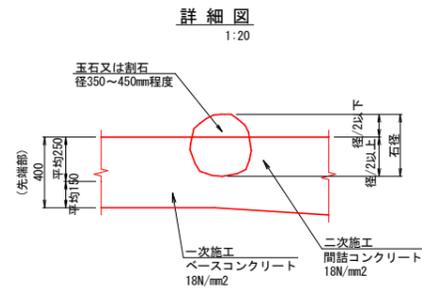
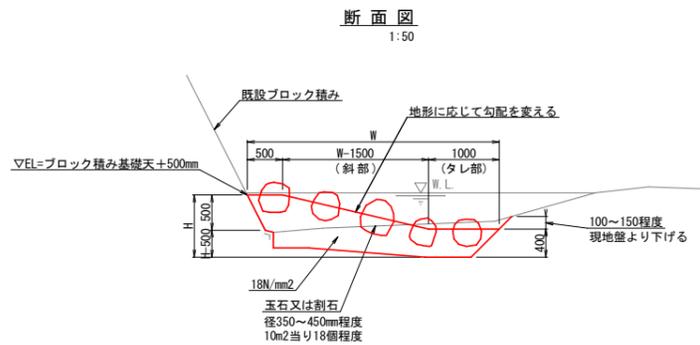
詳細図

根固工標準図

平面図



断面図



○玉石又は割石のコンクリート控除量
条件 1. 求める径は平均径400mmとする。
2. 体積の1/2を控除量とする。

球の体積を求める公式

$$V = \frac{4}{3} \pi r^3 \quad v: \text{体積} \quad r: \text{半径}$$

$$V = \frac{4}{3} \pi \times 0.20^3 = 0.034 \text{ m}^3 \text{ (1個の体積)}$$

10m2当りの玉石又は割石の体積

$$0.034 \times 18 \text{個} = 0.61 \text{ m}^3$$

10m2当りのコンクリート控除量 (V/2)

$$0.61 / 2 = 0.31 \text{ m}^3$$

○玉石又は割石の施工量

条件 1. 求める径は平均径400mmとする。
2. (1個当たりの面積) × (径0.40m) = (施工量) とする。

円の面積を求める公式

$$A = \left(\frac{\pi}{4}\right) D^2 \quad A: \text{面積} \quad D: \text{直径}$$

$$A = \frac{\pi}{4} \times 0.40^2 = 0.126 \text{ m}^2$$

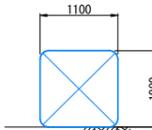
$$\text{施工量} = 0.126 \times 0.400 = 0.050 \text{ m}^3 \text{ (1個当たり)}$$

10m2当りの玉石又は割石の施工量

$$0.050 \times 18 \text{個} = 0.90 \text{ m}^3$$

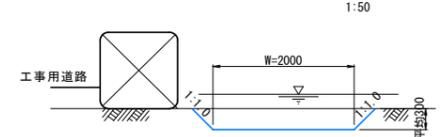
土のう工

1:50



設置延長 ÷ 1.10 = 袋数

瀬替工標準図



瀬替工	(m3)
床掘り(土石)	0.7

樫木屋3工区 5/5

工事名	R4波土 小川谷川 海・小川 河川工事(1)		
	(担い手確保型) (着手日指定型)		
路線名等	小川谷川		
工事箇所	海部郡海陽町小川(第1分割)		
図面名	構造物展開図・詳細図		
縮尺	1:250	図面番号	13/13
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局県土整備部<美波>		

- 留意点
- 根固め工の斜部は、タレ部が地形に沿うように調整すること。
 - 巨石はそのまま残すこと。
 - 打設するコンクリートが既設ブロック積みと接する部分は、高圧洗浄機等により表面を清掃しておくこと。
 - 根固め工は標準図の形状を基とするが、監督員と協議の上なるべく自然に馴染むように変化のある形状とする。また、コンクリートの表面は、荒仕上とする。